

3歳から
はじめよう

痲癩ぐずりをピタツと止めて

発達をグリーンと加速する！

育てにくい子を

卒業するための

3か月計画

痲癩は
治そうとしては
いけません！



発達科学コミュニケーショ
ン
マスタートレーナー

石澤かずこ 著

子育ての困りごとは
感情の脳を育てて根っこから消す

これが脳科学を味方につけた

発コミュ流子育て ですよ！

「育てにくい子」は 本当は才能の原石



年間何百人という
幼児期の「育てにくい子」の
お母さんの相談にのってきて
自信を持って言えること。

幼児期の発達グレーゾーンのお悩みは
3か月で卒業できる！
ということ。



この1冊を読むだけで
我が子が「育てにくい子」の状態を
卒業する方法を全てお伝えします！

その先に続いていく子どもたちの未来が
豊かで笑顔あふれるものになるように

その未来を、お母さんとの関わりの中で
育てていけるように。

子どもたちの無限の可能性を想う
あなたに贈ります。

はじめまして！



ママの一言で
幼児のグズリをピタッと止めて
発達をグーンと加速する！

発達科学コミュニケーション
マスタートレーナーの
石澤かずこです！

幼稚園・小学校での発達支援の臨床経験と、
二人の凸凹キッズのお母さんとしての
経験を生かし、

我が子の最良の発達サポーターとなり
子どもたちの七色の未来を創りたい
ママのためのオンラインコミュニティ
「ななほし広場」を主宰しています。



ななこちゃん

「うちの子、もしかして発達障害？」
と一人で悩んでいるママ。
勇気を出して相談に行ったのに
「様子をみましょう」と言われて
途方に暮れているママ。

子育ての悩みを、自分の手で解消できる方法を
ぜひ、手に入れてくださいね！

「育てにくい子」を3か月で卒業し ママがうちの子専門の 発達サポーターになる個別相談会

ZOOM個別相談です。
パソコン/スマホ/タブレットが
あれば、お家で相談できます。



=====読者特典=====

通常33,000円の個別相談に**無料**で
ご招待します。**先着15名様限定**の特典です
=====

「うちの子、グレーなの？」その心配事を
新学期までに解決したい方はお申込みください

Check!

▼お申し込みはこちらから▼

(クリックすると詳細ページが開きます)

<https://www.agentmail.jp/form/ht/25986/1/?PDF1>

第1章

「育てにくい子」の正体

Contents

「育てにくい子」ってどんな子？

幼児期の発達の問題はとてもわかりづらい
スペクトラムという考え方

癩癩は辛い！



「育てにくい子」ってどんな子？

うちの子、なんか他の子とちょっと違う。

どうして他のお母さんは、
あんなに余裕のある子育てをしているんだろう？

私はこんなに、毎日息着く暇もない程
子育てが大変なのに…

うちの子、どうしてこんなに
育てづらいんだろう??



お母さんがこう感じながらも、
誰にも相談できずに一人で悩んでいるケースが
今とても増えています。

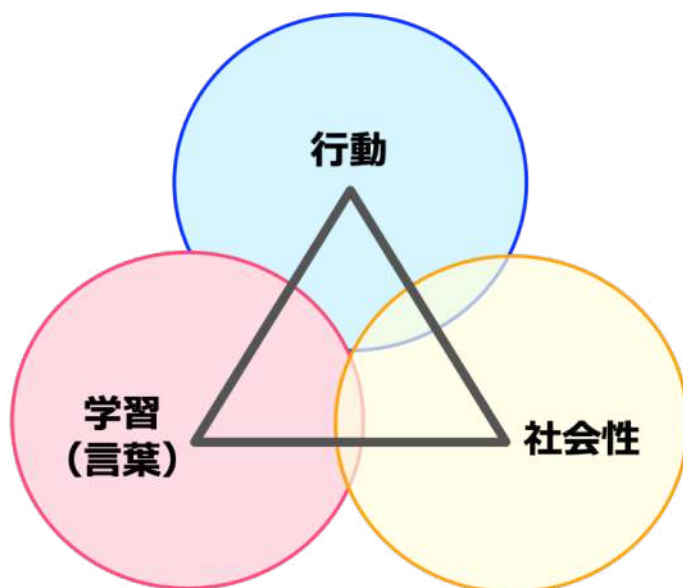
その背景には、「**発達障害**」という言葉の
広まりがあると私は考えています。

幼児期の発達の問題は とてもわかりづらい

発達障害とは、
脳のある部分の成長がゆっくりだったり
働きがうまくいかないことで起こる
様々な状態のことを指します。

代表的な特性としては

- ① 「**行動面**の特性(ADD/ADHD/注意欠陥多動症)」
 - ② 「**社会性面**の特性(ASD/自閉スペクトラム症)」
 - ③ 「**学習や言葉の面**の特性(LD/境界知能)」
- などがあります。



各障害の特徴などについては、
たくさんの情報がインターネットや本で
紹介されているので、詳細はここでは割愛しますね。

「うちの子、発達障害かも？」と思って
幼児期のママがインターネットを検索すると
たちまち大混乱の渦に飲み込まれてしまいます。

検索したことのある方ならわかりますよね。

そう、

「うちの子、当てはまるのか、
当てはまらないのかが
よくわからない！」



ということが幼児期は特に起こりやすいのです。

人の赤ちゃんの脳は未熟な状態で生まれ、
その後何十年もかけて成長を重ねていきます。

幼児期は年齢的に、
まだまだ脳が未発達な部分が多く、

「障害」なのか、
それとも時間が経てば育ってくるのかの
判断がとても難しいのです。

明らかな障害というほどではないけど、
なんだか育てづらい…という状態に対して

「育てにくい子」という表現が、
先生やお母さんたちの間で
使われているのが現状です。

「育てにくい子」のほかには、

「発達のグレーゾーン」
「パステルゾーン」「発達でこぼこ」

などという言葉で
表現されることも多いですね。



スペクトラム(連続体) という考え方

また、最近では、
発達障害の特性を濃淡で表現する
「スペクトラム」という考え方が
医療現場でも教育の現場でも
主流になっています。

ここからここまでが障害で、ここからは普通、
という明確な線を引くのではなく、

重い障害から健常の状態までは連続している、
と考えます。

この考え方は、
幼児期の子どもたちにはとてもフィットしますが、
当のお母さんは混乱してしまいます。

「で、一体うちの子は
なんなののでしょうか？」と。



幼児期は

「障害か、障害じゃないか」にとらわれず、

「この子の脳のどこを育ててあげると
困りごとが小さくなるか？」

と考える方がうまくいくのです。

発達の特徴は脳に起因するわけですから、
脳が育てば、気になる行動はおさまるし、

「育てにくい」状態も卒業できる、
というわけです。



癩癩は辛い！

「うちの子育てづらいな」という感覚が、「子育て辛い！」「誰かに相談したい！」に変化するきっかけに、お子さんの**癩癩**があるケースがとても多いです。

癩癩とは、自分の脳の中で抱えきれなくなった不快な気持ちや、激しい感情表現とともに表に出る現象です。

常に機嫌が悪いということは少なく、多くの場合は、自分の気に入らない場面、自分の思いが通らなかった場合に、爆発するように起こることがほとんどです。

赤ちゃんの頃からこの傾向が強いお子さんも多く、小さい頃からとにかくよく泣く、何が不満なのか親からよくわからない場面で怒り出す、

などお母さんがお子さんの感情に振り回されて疲弊してしまうケースが特に多いのです。



第2章

癩癩やぐずりはなぜ起こる？

Contents

癩癩・ぐずりはなぜ起こる？

癩癩の引き金になる「感情の脳」

を育てると子育てが楽になる！

うちの子の「感情の脳」発達度チェック



痲癩・グズリはなぜ起こる？

幼い子の「痲癩・グズリ」はなぜ起こるのでしょうか？

実は、子どもの脳がどんな風に発達していくのか、のメカニズムにヒントが隠れています。



脳は、細かく役割分担が決まっていて、連携しながら物事を理解したり、いろんなことができるように成長していきます。

それぞれの場所での「未熟さ」が「育てづらい」の背景に隠れていることがほとんどです。



例えば、
「**行動**」の特性の強い子は、
動きを止めたり我慢したりすることが苦手です。

ブレーキを担当する脳の発達のゆっくりさが、
「育てづらい」を引き起こしていることが
多いです。

「**社会性**」の特性の強い子は、
想像したり予想したりすることが苦手です。

だから自分なりのこだわりやルーティンが崩れて
予想外のことが起こることを極端に嫌い、
大人の思うペースで動いてくれないことに
「育てづらさ」を感じる人が多いです。

「**言葉**」の特性の強い子は、
こちらの伝えたいことがうまく伝わらなかったり、
理解してから行動に移すまでに
とても時間がかかったりするので、

忙しいお母さんにとっては
なんでうちの子こんなに時間がかかるんだろう!?
とイライラの元になったりします。

癇癢の引き金になる「感情の脳」 を育てると子育てが楽になる！

そして、これらに加えて、
「感情の脳」の成長の未熟さが合わさると、
こんな負のスパイラルが
簡単に出来上がってしまうのです。

大人のペースとの大きなズレ



なだめたり、叱られたり、諭されたり



自分の思い通りにならない状況での
気持ちを処理ができない



癇癢が起こる



お母さんが疲れていく…



お子さんの脳の凸凹がどこにあると、
まずは、感情の脳をしっかり育てて、
癇癢自体が起こりづらくしておくこと。

これが子育てが楽になる一番の秘訣なのです。

うちの子の「感情の脳」 発達度チェック

お子さんの感情の脳がどのくらい発達しているか、一度チェックしてみましょう！

成長度に合わせて必要な対応を把握していきましょうね！

Check

- 赤ちゃんの時、とにかくよく泣く子だった
- 思い通りにいかないといどく怒ったり泣いたりする
- 人と一緒に遊んだり、行動したりすることが苦手
- 集団行動が嫌い
- 相手の気持ちがわからない
- 興奮すると泣いたり怒ったりする
- だっこが嫌い
- 喜怒哀楽の表現が極端すぎる
- 喜怒哀楽の表情の変化が乏しい
- 自分が一番じゃないと気が済まない
- 人が傷つく言葉を平気な顔で言う
(わざと言っている訳ではない)



チェックにいくつ当てはまりましたか？
たくさんチェックがつくほど、
感情の脳の成長がゆっくりです。

3つ以上チェックがある場合は、
幼児期に積極的に育てるアプローチを取りましょう。

「育てにくい子」を3か月で卒業し ママがうちの子専門の 発達サポーターになる個別相談会

ZOOM個別相談です。
パソコン/スマホ/タブレットが
あれば、お家で相談できます。



=====読者特典=====

通常33,000円の個別相談に**無料**で
ご招待します。**先着15名様限定**の特典です
=====

「感情の脳発達度チェック」で
3つ以上チェックがあった方はお申込みを！

Check!

▼お申し込みはこちらから▼

(クリックすると詳細ページが開きます)

<https://www.agentmail.jp/form/ht/25986/1/?PDF2>

第3章

感情の脳を鍛えて 「育てにくい子」を卒業する！

Contents

子どもの脳は発達科学×コミュニケーションで伸びる
コミュニケーション×〇〇で育つ幼児期の感情の脳
3歳になったら始めて欲しい親子脳そだて



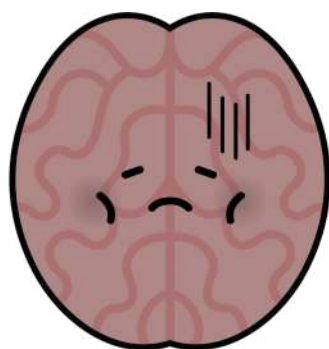
子どもの脳は発達科学 ×コミュニケーションで伸びる

「育てにくい」と感じるお子さんには、
人の言葉が脳に届きにくい、という特徴を
持っているお子さんが多いです。

だから、お母さんが
良かれと思ってかけている言葉が、
脳の奥深くまで届いていない、
ということがとても多く起こります。

人の脳は、
神経細胞にきちんと情報が届き、
細胞が動いて初めて成長につながります。

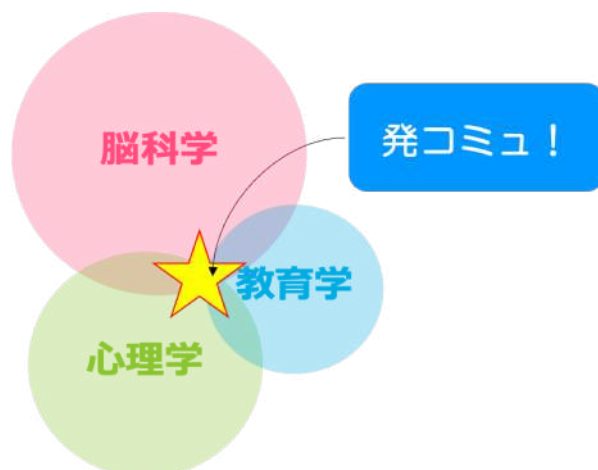
「お母さんの言葉＝脳への情報」
が届いていない、ということは、
その会話ではお子さんの脳は
ちっとも成長していない、ということです。



だから、
科学的に証明された「脳に届く声掛け」を
お母さんが実践することが最初の一步です。

「育てにくい子」を卒業したい！
我が子の感情の脳をしっかり育てて、
豊かな人生をプレゼントしたい！

そう思うお母さんに身につけて欲しいのが
「発達科学コミュニケーション」
という考え方です。



発達科学、とは、
人の脳の発達を研究する学問分野です。

脳科学で証明された根拠を、
子育てや教育の実践の中で活用し、

子どもの成長につながるやり方を
見つけ出していこう！

といういいとこどりをして作られたのが
発達科学コミュニケーションです。

コミュニケーション ×〇〇で育つ幼児期の感情の脳

脳に届く声かけ＝発達科学コミュニケーション
は脳を育てるベースの子育て法です。

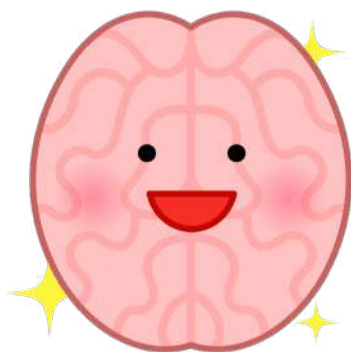
そして、ぜひ組み合わせて実践して欲しいのが
「スキンシップ」です。

お母さんのお腹の中で誕生した命は、
初めは一つの細胞です。

そこからいくつも分裂を繰り返して
人の形を作り上げていきます。

脳と肌は実は同じ場所から
枝分かれして作られます。

肌に優しく触れるスキンシップは、
感情の脳を直接発達させる最も有効な方法なのです。



脳に届くコミュニケーションと、
肌に触れ合うスキンシップは、

感情の脳の発達を支える
自転車の両輪のような関係性。

どちらかだけではなく、
両方バランスよく取り入れることで、

痲痺の元にある感情の脳を強くしなやかに
育てることができます。



3歳になったら始めてほしい 親子脳そだて

癩癩やグズリがあるということは、
お子さんの中に才能のかけらが眠っている印です。

子どもが

「僕の感情の脳はまだまだ伸び代があるよ～」
と教えてくれているようなものですよ。

特に3歳ごろから始まる
脳の成長の黄金期にあるお子さんは、
これを**チャンス!**
と捉えて欲しいと思います^^



実際に、発達科学コミュニケーションと
スキンシップを効果的に取り入れることで、

「癩癩が治りました！」
「気づいたら子育ての困りごとがなくなってます！」
と言った声をたくさんいただいています。

幼児だからこそできる、
「育てにくい」は卒業できる！
をよりリアルに感じていただけたらと思います。

CASE 1

5歳男の子のお母さん

癩癢が消えて落ち着きました！

講座を受ける前は、とにかくいつ始まるかわからない息子の癩癢に振り回されて、地雷を踏まないように、ビクビクしながら関わる毎日でした。

基礎講座を学んで数週間経つと、なんだか息子が少しずつ落ち着いてきていて無駄な兄弟喧嘩もなく、コロナの自粛生活中も家の中でもずっと仲良く遊び続けている、なんて日が何日もあったり！

なんでこんなに落ち着いてきてるの？！と私がビックリするくらいです。

行き渋っていた幼稚園、自粛明けは本当に気が重かったのですが、登園初日、歯磨きやお着替えをまさかの声かけなしで自分からしてました！

主人がもう着替えたの？と言ったら

「だって今日から幼稚園だから遅刻できないもん」ってキメキメの顔で言ってました (≥▽≤)

こんなスムーズな朝が来るなんて本当に感動です♪

CASE 2

3歳女の子のお母さん

癩癩って本当に消せるんだ！

発コミュに出会う前は、思い通りにならないと機嫌が悪くなる長女に、怒ってばかりの毎日でした。

赤ちゃんの頃から、機嫌が悪い時の泣きっぷりが本当に酷くて、正直なところ、「育てにくい」と思っていました。幼稚園ではむしろ優等生のように、誰にも分かってもらえませんでした。

発コミュを学んで、癩癩に対して火に油を注ぐような対応をしていたことに気づき、180度関わり方を変えました。

癩癩って本当に、私の声かけで消せるんだ！と感動しています！！困りごとが減ると、子供のいいところがどんどん見えるようになり、この子の豊かな発想力をもっと育ててあげたい！と思えるようになりました。

今でも、講座で習った、「感情の脳を育てる魔法のスキンシップ」は続けていて、ラブラブな親子タイムを過ごしています。

CASE 3

3歳女の子のお母さん

もう消えたいなんて言いません

うちの娘はいわゆる発達障害の特性はほとんどありません。講座に入る前の個別相談で、おそらく「HSC」と言う敏感な気質の子なのだとなり、ものすごくふに落ちました。

毎日毎日「幼稚園行きたくない」と泣かれ、足にしがみついて必死に抵抗する娘を、引き剥がすようにして園バスに乗せていて、まるで虐待をしているような気持ちでいました。

だけど、園の先生には「休ませたら癖になるから」と泣いても連れてくるように言われていました。自分がお母さんじゃなかったらこの子はもっと穏やかなのかも、と消えてしまいたいと思ったことも何度もあります。

発コミュを学び始め、我が子は「感情の脳」が伸びればすぐに落ち着くと知り、毎日、魔法のスキンシップを実践。なんと2週間で行きしぶりが治ってしまいました。

どん底から救ってくれた発コミュに心から感謝しています。

「育てにくい」を卒業するだけにとどまらず、

自分からお手伝いを始めるお子さん、
やる気がグングン伸びて
新しいことにどんどん挑戦し始めるお子さん、
兄弟に意地悪ばかりしていたのが、
優しく面倒をみはじめるお子さんなど、

大人の想像を超える成長を
たくさんのお子さんが見せてくれています。

また、
スキンシップは対人関係のスキルを高めたり、
人生の幸福度を高める効果があることも
実証されています。

人の人生は周りとの人間関係で作られていく
と言っても過言ではありません。

豊かな人間関係を育む素地を
お子さんにプレゼントできるなんて
本当に素敵なお母さんですよ♥



「育てにくい子」を3か月で卒業し ママがうちの子専門の 発達サポーターになる個別相談会

ZOOM個別相談です。
パソコン/スマホ/タブレットが
あれば、お家で相談できます。



=====読者特典=====

通常33,000円の個別相談に**無料**で
ご招待します。**先着15名様限定**の特典です
=====

娘に、息子に、幸せになれる「感情の脳」を
プレゼントしてあげたい！ママはクリック！

Check!

▼お申し込みはこちらから▼

(URLをクリックすると詳細ページが開きます)

<https://www.agentmail.jp/form/ht/25986/1/?PDF3>

第4章

「育てにくい子」卒業3か月計画

Contents

発コミュママの「育てにくい子」卒業3ヶ月計画
～4つのステップとは?～

お母さんの自信も回復!

「育てにくい子」卒業後のママのライフプラン



発コミュママは 4つのことしかやってない！

「育てにくい子」を卒業する子のお母さんが、
家の中でやっていることを
全部お見せしちゃいます♪

私が教えている
「発達科学コミュニケーション」は
たった4つのステップで習得できる
とてもシンプルなコミュニケーション術です。

初回の授業で感情の脳を育てる
魔法のスキンシップの特別レッスンもしますので、
習ったその日から「感情の脳育て」を
実践することができます。

3ヶ月間のプランは、
その子に合わせて私が立てますから、
お母さんは教わった通りに
子育ての中で実践するだけ。

毎日毎日繰り返して実践することで、
お子さんの脳もぐんぐん伸びて、
お母さんのスキルもグーンと上がります。

発コミユママの 「育てにくい子」卒業3か月計画

3 Months Plan

- Step 1** ポジティブアテンション
+感情の脳を育てる魔法のスキンシップ
- Step 2** 行動力を引き出して脳の成長を加速する
シンプルディレクション
- Step 3** 癩癩をおさめて
感情の脳を育てる脳シフト
- Step 4** 子どもの自信の記憶を創る
ビルディングメモリ



ステップ 1

ポジティブアテンション + 魔法のスキンシップ

このステップが一番大事！

子どもの脳に届けるために
いきなり指示を出してはいけません。

また、お母さんも子供も「気持ちいい♡」と
感じられる肌の触れ合いを毎日取れるかどうか
感情の脳を育てる大事なポイントになります。

3つとも確実にできていればOK！

- 叱ることより誉めたり認めるなど
肯定的に関わる回数が3倍以上
- 毎日5分以上肌が触れ合う時間をとっている
- 今日の我が子のいいところを
10秒以内に3つ言える

* **魔法のスキンシップを体験**できる個別相談会を
ダウンロード特典でプレゼントしています。
あなたのお子さんにぴったりの
スキンシップを知ってくださいね ^^



ステップ2

シンプルディレクション

言い聞かせて、
言うことを聞かせようとしていませんか？

幼児期の脳は、言葉を理解するエリアが
まだまだ発達しきらないため、
言葉で言うことを聴かせようとするのはNGです。

「育てにくさ」を抜け出すには、
本人の脳を成長させてしまうことが近道です。

わかる言葉で、伝わる表現で、短く伝える！
これが子どもの行動を引き出すポイントです。

- × 「お片付けしてね！」
- 「お片付け競争！
赤いブロックをカゴに入れます！」

3つとも確実にできていればOK！

- 笑顔で明るいこえで子どもと接している
- 具体的でわかりやすい
短い言葉で声をかけている
- 「どうしたら動けるかな？」と考えながら、
指示の出し方を試行錯誤している

ステップ3

痙攣を収める脳シフト

巻き込まれたらアウトです…

一度火のついた痙攣を
言葉で泣き止ませようとしていませんか？

痙攣が起こっているときの子どもの脳は
オーバーヒート状態。

そこは言葉で言い聞かせようとせず、
子どもの脳を切り替えるテクニックを使って
早めに痙攣を収めましょう。

- × 「泣いてもしようがないでしょ！泣き止みなさい！」
- スキンシップでギュ～「あ、飛行機飛んでるよ！」
* 飛行機に目を向けさせることで
感情の脳から視覚の脳にシフトします。

3つとも確実にできていればOK！

- 子供の機嫌が悪くても
一緒にイライラしたり巻き込まれたりしない
- 感情的にならずに子供に対応している
- スルーして相手にしてはいけない痙攣と
すぐ対応する痙攣の見分けができる

ステップ4 ビルディングメモリ

癩癩をクセにしない！

いい記憶で上書きしましょう。

癩癩をそのまま放っておくと、
気に入らないことがあったときに
感情を爆発させる脳のルートが
どんどん強くなってしまいます。

肯定の言葉で会話を締めくくり、
脳にいい記憶を作れば、クセになるのを防ぎ、
子どもの自信を育みます。

3つとも確実にできていればOK！

- どんなに時間がかかっても
癩癩を切り替えられた後、
しっかりそれを誉めている
- 当たり前なことでも、
子どもがしたことを一つ一つ誉めている
- ニコッと笑って会話を終了している

お母さんの自信も回復！ もっと学びたくなるのが 発達科学コミュニケーション

発達科学コミュニケーションを学んでいるお母さんの中には、他にいくつもの子育て講座やペアレントトレーニングに参加してきた方がたくさんいます。

そんな皆さんが最初に心配するのは、「**自分は変われないのではないか**」という不安です。



今まで一生懸命取り組んできたのにうまくいかない…

お母さん自身が失敗体験を重ねて自信をなくしていることが実は一番大きな問題です。

だから、私のレクチャーでは、毎回の取り組みをしっかりと記録し、一緒に進捗具合に寄り添いながら行います。

自分一人では気付けなかった
「うまくいっているところ」
「自分や子どもの成長」
のフィードバックを受けながら、

お母さん自身も、
「私、変わるかも！」という期待感を持って
お子さんと共に成長していきます。

講座を卒業する3ヶ月後には、
笑えなかったお母さんも
キラキラと笑顔に変身し、
みなさん口を揃えてこうおっしゃいます。

「石澤さん、私もっともっと勉強したいです!!」



「育てにくい子」卒業後の ママのライフプラン

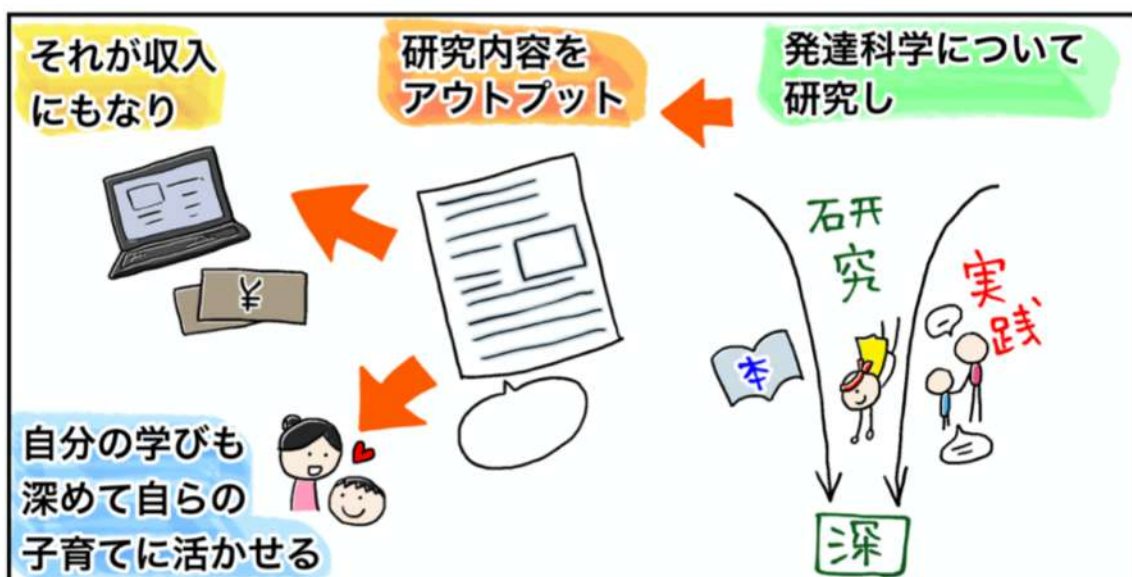
「もっと勉強したい！上手になりたい！」
という卒業生のママのために、
メソッド開発の裏側にある
膨大な発達科学の研究データを学んだり、

自分で我が子の研究ができる
スキルを身につけるための、
次のステップが用意されています。

卒業後プラン

- ▶▶①リサーチャー
- ▶▶②トレーナー

共通の仕組み



リサーチャーの学びと活動

リサーチャーはまず、しっかりと脳科学の知識や研究の仕方を身につけていきます。座学だけではなく、学んだことを、実際に子育ての中で実践し記録をレポートや記事にまとめます。



自分で一からブログを立ち上げることなく、私が主宰する幼児の発達凸凹専門サイト内でご自身の記事を掲載していきます。

過去に「うちの子育てにくい…」と悩み
ネット検索の闇に苦しめられた
経験があるからこそ、

明るいまちしるべになる情報発信で、
あなたと同じように一人で悩んでいるママに
寄り添う人になれるのです。

- ✓ 記事の書き方
- ✓ 相手の心に届きやすい文章の書き方
- ✓ 教材開発やコンテンツ作成

などを学べるカリキュラムもあるので、
収入を得たい人は、**学びながら**
在宅のお仕事を手に入れることも可能です。

学びのカリキュラムは
全てオンライン授業なので、
家にいながら
スキルアップしたい人に
ぴったりです。

自分の経験が人の役に立って
しかも収入が得られるなんて！





貞永りかさん

どこに行っても「問題児」と
言われがちな娘の「良さ」に
気づかせてもらえました！

「子育てってどうやってすればいいんだろう」と
悩み、苦しんでいた私に、科学的な根拠を元に
「子育ての軸」を示してくれたのが発達科学コミュ
ニケーションでした。

活発で、問題行動をどんなに止めても聞く耳をもた
なかった3歳の娘が、基礎講座を修了する頃には、
私が名前を呼ぶと「ママ、なあに？」とすぐに
振り返るほど素直になりました。

教育関係の仕事をしていた私は、娘の大きな成長を
目の当たりにしたとき、発コミュは子育てにも教育
にも必須のメソッドだ、と確信。もっと深い知識を
得て研究し、多くの人へ広めていきたい、と思い、
リサーチャーの学びをスタートしました。

上級講座のオンライン授業では「こんなことまで習
えるの!？」と思うくらい、専門的な知識の宝庫。大
人になって、こんなに「勉強したい!」と意欲的に
取り組めることに出会えるなんて、と感動したこと
を覚えています。



貞永りかさん

どこに行っても「問題児」と言われがちな娘の「良さ」に気づかせてもらえました！

「どうやったらうまくいくかな？」という視点で常に子どもと関わるようになったことで、子育てでイライラすることは全くなくなりました。

さらに、自分の経験を記事として発信すれば、同じように悩むママの力になれる。

自分の子育てがグングンよくなり、さらに社会貢献までできるなんて、一石何鳥だろう!?!とと思います。

石澤さんは、**どこに行っても「問題児」と言われがちな娘の「良さ」に気づいてくださった方**です。私の娘の成長を心から願ってくださっています。「どんな子どもにも絶対に良いところがある!」「お母さん一人も孤立させない!」と常にアツイ石澤さんに、負けないくらいの想いが、私にもあります。

それは、大人に叱られ「どうせ私なんて...」と自信をなくしてしまう子どもたちを、一人もいなくしたい、ということ。だからこそ、お母さんが「我が子にはこんな良いところがあるんだ!」と気づき、褒めて良さを伸ばしていく子育てができるような、楽しくあたたかな情報を発信していきます。

常に成長し続ける 仲間に出会える！



北原実矢子さん

発コミュに出会うまでは、本や講座で学んでも、継続できずに実際の子育てに活かさないことが多く、「理想の子育て」ができない自分を責めて苦しい毎日でした。

継続的に学べて、なおかつ**共に学ぶ仲間がほしい!**と思い、リサーチャーになりました。

子どもの脳の仕組みや働きを学び、子どもに寄り添えるようになると、自然と穏やかな関わりが増えました。子どもたちも素直に愛情表現豊かになり、毎日可愛いと思えるようになりました。

発達科学ラボには、**常に成長し続ける仲間がいます。**一緒に朝活をしたり、お互いの子育てを参考にしたり、日々充実しています。

石澤さんは、頑張っている人を絶対に見捨てません。メンバー全員にいつも手を差し伸べ応援してくれている、メルマガ通りのアツい人です^^

私は、子どもたちがありのままを認められ、心から人生を楽しめる社会をつくりたい、という想いを持って活動していきたいです！

トレーナーの学びと活動

お子さんの特性や伸ばし方を研究して、
専門知識を付けながら、
発コミュを教える先生になることができます。

お子さんの年齢や発達タイプ、
あなたの過去の経験や資質など、
様々な要素からあなた独自のポジションを
作るの、ハードルは高くありません。

アフターコロナの仕事として
最も人気の高い**在宅のお仕事**で、
かつ、人の悩みに寄り添う
とてもやりがいのあるお仕事です。

- ✓ 集客
- ✓ 相談の受け方（脳のアセスメントの仕方）
- ✓ 発コミュの教え方

など一つ一つ学びながらマスターしていきます。

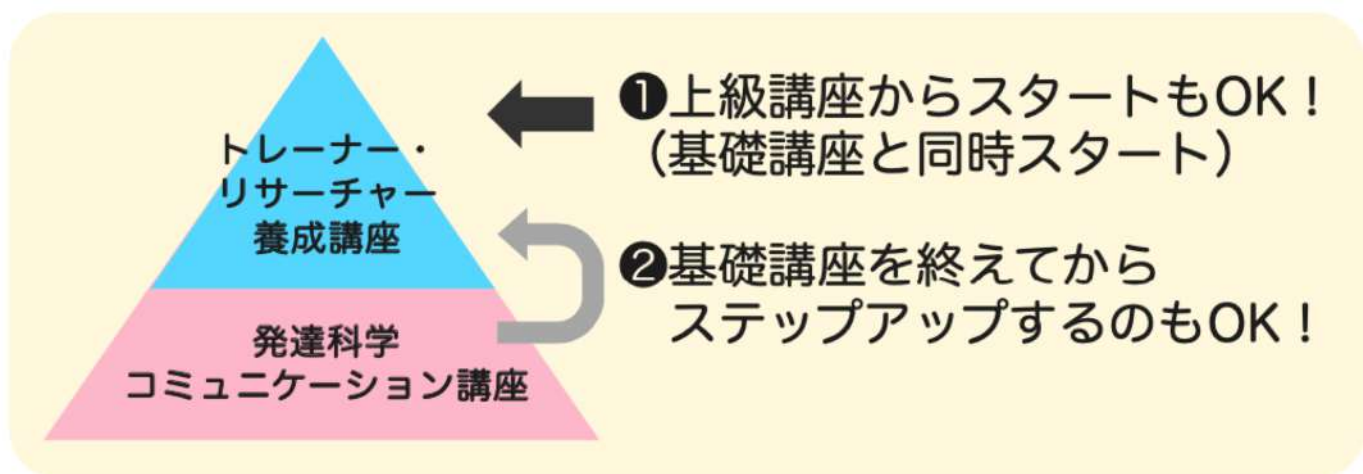


トレーナー・リサーチャー になるには？

リサーチャー・トレーナーどちらを選ぶとしても、基礎講座・上級講座の両方を受講していきます。

上級講座には、基礎講座のように卒業がありませんので、

「我が子を伸ばす」レベルまでそれぞれのペースでじっくり進めることができます。



リサーチャーから始めて、自信がついてからトレーナーに転向することも可能です。

トレーナーは起業する形になるので、月商7桁に到達しているトレーナーもいます。

人の役に立ちながら経済的な豊かさも手に入れる。
これからの時代にフィットした働き方です。

不安がいっぱいだった
苦しい子育てから
解放されました！



桜井ともこ

私は、凸凹のある中学生の息子の問題行動に悩んでいました。

もちろんできることは全てやり尽くしていましたが、でも、息子の問題は脳の特性によるものなので、素人の私にはもうお手上げ状態でした。

そんな私が想像できたのは、もう真っ暗な未来だけ。「この先この子はどうなっちゃうんだろう・・・」と不安しかありませんでした。

それでも何か私にできることはないのかと探し求めて、発コミュの門をたたきました。

そして、発コミュで習ったことをひたすら実践した結果、息子の問題行動は3週間でピタッとおさまりました！！



桜井ともこ

上級講座には 学ぶチャンスがたくさん！

(桜井さん続き)

発コミュの基礎講座では、根本的な原因と、具体的な方法をしっかりと学ぶことができます。要するに私は、どのようにすればいいかを知らなかっただけだったんです。

そして、世の中で悩んでおられるお母さん方も同じです！

私はたくさんのお母さん方にその方法をお伝えしたいと思い、トレーナーになりました。

上級講座では、脳科学の分野の講義を家にいながら、深く学ぶことができるので、毎日の生活の中で、普通の主婦でもどんどん専門的な知識をつけていくことができます。

学ぼうと思えばどんどん深い知識を学ぶチャンスがたくさん用意されています。

感謝が自分の収入に変わる。
今まででは考えられない
豊かさをいただいています！



桜井ともこ

個別相談に来られるお母さん方は、方法がわからず、誰からも手を差し伸べてもらえず苦しんでいる昔の私です。

そんなお母さん方に発コミュを届けたい！
子どもの未来も、自分の未来もピッカピカに輝かせることのできるお母さん達をたくさん増やしたい！

自分と息子の未来を変えてくれた発コミュをたくさんの方にお届けしたい！！そんな気持ちでトレーナーのお仕事をさせていただきながら、皆さんの感謝代として月商7桁という信じられない大きな豊かさをいただけるようになりました。

私が変わって、息子が変わりました。

これからも自分と息子の可能性をしっかりと信じ、同じように悩むたくさんのお母さん達に発コミュを届けていきたいと思っています！



はしうえゆか

息子に寂しい思いをさせたくない！公務員を辞めて トレーナーになる！

発達科学コミュニケーションを実践し、息子や私自身の成長や変化を感じる中で、より深く学んでみたいと思ったことが、上級講座に進んだきっかけです。

言葉がゆっくりで悩んでいた3歳の息子は、保育園での出来事を教えてくれたり、お母さん大好き！と言ってくれたり、思いが通らなくても言葉でどうしたいのかを伝えられるになりました。

もともとは公的な相談機関で働いており、平日も時間外勤務が多く、閉園時間ギリギリにやっとお迎えに行けるということも少なくなく、息子に寂しい思いをさせているのではないかと申し訳ない気持ちがありました。

帰宅後も家事、息子のお世話に追われて、バタバタしながら1日を終え、経済的には安定しているけれども、充実感はあまり感じられていませんでした。異動があれば休日や夜間に出勤する必要もでてくるため、子どもと過ごす時間を優先したい、と今後の働き方について考えていたタイミングで、トレーナーとして起業することに決めました。



はしうえゆか

家族のあり方まで変化！ お母さんが生き生きするって 大事です！！

トレーナーとしての学びを深めるために、時間の使い方や家事への意識が変わりました。それまでは、家事は全て自分でしなければいけない、しないと気がすまないというところがありました。夫にお願いしたり、両親にお願いしたりと自分一人で頑張らなくてもいいと思えるようになりました。

私が新しいことに挑戦する様子を見て、夫が資格試験に挑戦したり、得意ではない家事を手伝ってくれるようにもなりました。

お母さんがやりたいことを見つけて生き生きしていると、家族も自然と新しいチャレンジに気持ちを向け、家族全体で発達している気がします

これからは、トレーナーとして活躍し、私と同じように、お子さんの言葉の発達に悩み、自分を責めているお母さんが、肩の力を抜いて、子育てが楽しめるようチカラになっていきたいと思います。そして、発達科学コミュニケーションでつながり、お互いの子育てを認め、応援し合える居場所づくりを通して、子育てで孤立するお母さんをゼロにしていきたいです！



小出さとみ

激しい癇癢を
私の声かけで沈め、
自信を持ちました！

息子の困りごとが多すぎて、自分がトレーナーになるなんて思っていなかった私ですが、発達科学コミュニケーション基礎講座を受講して、息子の確かな成長を感じ、私も子育ての軸ができて困りごとが減りました。

それを同じように困っているお母さんにお伝えできる上級講座の存在を知り、一歩踏み出してみることにしました。

上級講座で、脳科学の知識とコミュニケーション方法を得たことで、さらに子育て上手になったと感じています。

息子が夕方になると激しい癇癢を起こしていましたが、子どもがどんな状況でも、頭の中で

「さあ、私は何て答えるか！」と冷静に対応できるため、今では癇癢を起こすことはほとんどありません。自分の声かけで我が子の脳が育つ事実を目の当たりにし、本当に自信を持ちました。



小出さとみ

お母さんの働き方が 家族を丸ごと成長させる！

以前は看護師をしていましたが、第一子出産をきっかけに7年間専業主婦でした。

在宅で仕事をし始めた私を見て、息子は「お母さん頑張ってるね！」といつも応援してくれます。息子が宿題をやっている隣で、私も自分自身の勉強をしている様子を見て、夫が「俺も勉強した方がいいな」と言い出したのには、ビックリしました。私の働き方をきっかけに、家族が丸ごと成長しています。

石澤さんは、「お母さんが一番幸せにならないといけない。それを見て子どもは育つから！」という考えを、いつも先頭に立って見せてくれる、人生の師匠です。

専門家に相談しても「様子見」になってしまう子どもの脳を、お母さんの手で発達させることができる発達科学コミュニケーション。これを身につけると、困りごとが減ってお母さんに時間的・精神的余裕ができ、お母さんが今までやりたくてもできなかったことにも目が向けられます！「私の人生面白い！」と思えるお母さんを増していくことが私の夢です！

おわりに

最後に届けたいメッセージ



読者の方へ

最後まで読んでくださり、
ありがとうございました。

「発達障害」という言葉が広まり、
今まで本人の努力不足・親の育て方！などと
非難されてきた親子に手が差し伸べられる社会
になってきました。

ですが、同時に、
少しでも「普通」じゃない様子が見られると
「発達障害なのではないか」と
過敏に反応する様子も顕著になってきています。

私は多くの幼児期のお母さんの話を聞きながら、
「発達障害」という言葉がお母さんを苦しめ、
不安に陥れるきっかけをたくさん
作ってしまっていることに胸を痛めています。

「普通じゃない」ことが
お母さんをどんどん追い詰め、孤独にさせます。

誰にも理解してもらえない苦しさは、
耐えがたいものであることを
私自身も体験してきました。

診断がつこうが、つくまいが、
目の前の我が子は変わりません。

あなたのもとにやってきてくれた、
掛け替えのない、たった一人の存在である事実
に変わりはないのです。

基準に当てはめる考え方から、
一歩抜け出す勇気と力を私たちママが
つけていけないといけないのかもしれませんがね。

うちの子は**大丈夫**です。
うちの子はこんなに**豊かに育っています**。
うちの子はこんな**素晴らしい才能を持っています**。

胸を張って言えるお母さんが、
一人、二人と誕生していったら、
きっと子どもたちが生きやすい
未来を創っていけると思うのです。



私たちは一人一人は弱いかもしれない。
だけど、お互いの不安や痛みを理解できるから、
手を取り合うことができるのです。

一人じゃなくて、仲間と。

我が子を伸ばせる本物のお母さんになろう！！

発コミュトレーナーやリサーチャーは、
今までにない、発達障害やグレーゾーンの
子育てをするママを専門的にサポートする
新しい職業です。

働く時間と場所を自由に決められる働き方で、
子育てに余裕も出るし、収入も得られる。

今まで難しいと思っていたことが、
仕事の選び方を変えるだけで一気に可能になる
ことをあなたに知ってほしいと思っています。

できるかどうか？ではなく、
やるからできる！のです^^

今日はぜひ、
新しい生き方を模索する一晩にしてください。

子育てに有利なライフスタイルを得たい人、
人の悩みに寄り添うことにやりがいを感じる人は、
ぜひ、個別相談に来てくださいね！

お話しできることを楽しみにしています。

石澤かずこ

「育てにくい子」を3か月で卒業し ママがうちの子専門の 発達サポーターになる個別相談会

ZOOM個別相談です。
パソコン/スマホ/タブレットが
あれば、お家で相談できます。



=====読者特典=====

通常33,000円の個別相談に**無料**で
ご招待します。**先着15名様限定**の特典です
=====

自分の人生も、子育ても。
どちらも大事にしたい！人だけクリック！

Check!

▼お申し込みはこちらから▼

(URLをクリックすると詳細ページが開きます)

<https://www.agentmail.jp/form/ht/25986/1/?PDF4>

著作権について

法的事項：

本教材および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入ダウンロードされたコンテンツは、あなたの子育てに役立てる途に限定して提供しております。

教材に含まれるコンテンツを、一部でも、書面による許可（ライセンス）なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく、転売、転載、配布等、いかなる手段においても、一般に提供することを禁止します。コンサルタント業引用、転載、教育を希望する場合に別途ライセンス契約が必要となります。

免責事項：

発達科学ラボの実績の事例を掲載していますが、当然ながらその結果には個人差があります。この小冊子を使った結果に責任を持つことはできません。

Copyright©2020-.Kazuko Ishizawa.
2020年9月発行 著者 石澤かずこ
2021年3月改定